

太宰府市短歌ポスト 第百十九期入選歌

(令和五年八月二十四日)

選者 天久保富士子

合格の夢をかたへて参りし日甘露のごとく五月雨の降る

埼玉県 金子由紀子

都府楼に立ち仰ぎし四王寺山空青々とどこまでも澄む

福岡市 白井道義

中韓の言の葉戻る参道を抜けて若葉の稗あおぐ

福岡市 斎藤真左樹

忘れな太宰府で観たあの景色君と観たから特別なんだ

千葉県 高瀬恭子

事明けに友と楽しむ旅の刻人でにぎわう太宰府の街

奈良県 塩尻朗士

牛引きて梅奉納に友集う還暦祝い古きを語る

筑紫野市 寒竹賢次

小、中学生の部

太宰府で絵馬買い願いを書きつづる風りん風でなみひびく時

大分県 久保朱璃